

電子くじのしくみ

電子くじの対象となる入札において、落札候補者となる者が2人以上ある場合にシステムで落札候補者の順位を決定します。

決定方法は、次の計算式で行います。計算に使用する数字については、くじ抽選対象者の意思を反映し、かつ、より高い公正性を確保するため、案件ごとに変化する数字とします。

【電子くじの概要】

対象	建設工事の電子入札による制限付き一般競争入札	
決定方法の要素とする数	(ア)	・くじ抽選対象者が指定した数（くじ番号） ・当該入札参加者数（参加申請を行い受領された者の総数） ・くじ抽選立会人が抽出した数
	(イ)	くじ抽選対象者数（同額で入札した複数の落札候補者の数）
参加申請番号	(ウ)	参加申請到達順にくじ抽選対象者に割り振った番号
決定方法	(ア)の合計÷(イ)=商+余り (ウ)と余りが一致したものを第1順位者とする。 ※余りが0の場合は、余りを(イ)と読み替える。	

【電子くじの手順】

電子入札参加者が入札書と同時に提出する「工事費内訳書」に
 任意の数字（1～99 までの整数）を記入し、「くじ番号」を指定します。
 ※1～99 以外の数字・文字を記載した場合などについては、「1」と記載されたものとして取扱います。

開 札
同価入札の発生

- ① 参加者を電子入札の参加申請順並べ替え、くじ抽選対象者に、「参加申請番号」を設定します。
- ② 【電子くじの概要】の決定方法による計算で、「余り」を求めます。
- ③ ①で設定した「参加申請番号」と②で計算した「余り」が一致した者を「審査順位が第1位の者」とし、後日、入札参加資格審査の結果、要件を満たした場合に落札決定者とします。
 ※審査順位が第1位の者について、入札参加資格審査の結果、落札決定者とならなかった場合は、審査順位が第2位以降の者を順次審査し、要件を満たす者を落札決定者とします。

※くじ抽選立会人とは、開札の結果くじ抽選が発生した場合に、同日中に開札される開札時の立会人から2名を選定します。

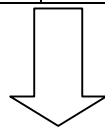
※くじ抽選立会人が抽出した数とは、立会人が1～99の数が記載されたくじを引き、立会人Aが引いた数を上2桁、立会人Bが引いた数を下2桁とした数字です。

【具体的な事例】

前提条件

- ・入札参加者はA～Fの6者。
- ・くじ抽選対象者はB、C、D、Eの4者。
- ・各入札参加者が指定した数は下表「くじ番号」のとおり。
- ・くじ抽選立会人2名は、それぞれ、37と58を指定した。
→この2数を上2桁、下2桁とし、立会人指定数は「3758」。

参加者名	参加申請 順位	くじ 番号	備考
A	3	35	最低制限未満
B	1	60	同額
C	5	23	同額
D	4	45	同額
E	2	90	同額
F	6	1	



ア 参加申請順で並べ替え

イ くじ抽選対象者のみで「参加申請番号」を設定

参加者名	ア 参加申請 順位	くじ 番号	備考	イ 参加申請番号		
				第1順 位決定	第2順 位決定	第3順 位決定
B	1	60	同額	1	①	
E	2	90	同額	②		
A	3	35	最低制限未満			
D	4	45	同額	3	2	1
C	5	23	同額	4	3	②
F	6	1				

第1順位者の決定

計算式 $(6+60+90+45+23+3758)/4=995+2\cdots$ 余り2

参加申請番号2の業者Eを第1順位者とする。

6：参加者数

60～23：各対象者の指定数

3758：立会人指定数



第2順位者の決定

順位番号1：B，順位番号2：D，順位番号3：C

計算式 $(6+60+90+45+23+3758)/3=1327+1\cdots$ 余り1

参加申請番号1の業者Bを第2順位者とする。



第3順位者の決定

順位番号1：D，順位番号2：C

計算式 $(6+60+90+45+23+3758)/2=1991+0\cdots$ 余り0 (=除数)

参加申請番号2の業者Cを第3順位者とする。

開札日

平成〇〇年〇〇月〇〇日

くじ番号

工事費内訳書

名称(社名)

代表者(職氏名)

工事名 : 〇〇〇〇工事

工事場所 : 宇都宮市▲▲▲町

[illegible]

ここに、任意の数字（「1～99」までの整数）を入力してください。

- ・同値入札により、「くじ抽選」となった場合の「くじ番号」となります。
- ・「1～99」以外の数字や文字を入力した場合などについては、「1」を指定したものとして取り扱います。

注意：1. 工事費内訳書の名称(社名)及び代表者(職氏名)欄が未記載の場合には無効入力となります。
2. 入札書の金額と、工事費内訳書の入札書記載価格は同額です、異なる場合には無効入力となります。
3. 工事費内訳書を入札書に添付していない場合には無効入力となります。
4. 工事費内訳書のファイル名は案件番号になっています、ファイル名が一致しない場合にはエラーとなります。
5. 「くじ番号」入力欄に、任意の数字(1～99までの整数)を入力し、「くじ番号」を指定します。
6. 「くじ番号」に、1～99以外の数字・文字を入力した場合などについては、「1」を指定したものと取り扱います。